

慶應義塾大学病院にて MeDaCa アプリを使った 各種データ提供サービスと外来待合呼出しサービスの本格運用を開始

メディカルデータカード株式会社(所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：西村 邦裕、以下 当社)はこのたび、慶應義塾大学病院において、弊社の MeDaCa®アプリを用いて、血液検査や尿検査などの検査結果やお薬情報のデジタル提供サービスを開始しました。また、昨年11月より一部診療科で実施していた外来待合呼出しサービスも全科に拡大しました。

血液検査や尿検査などの検体検査やお薬情報は、医療機関から患者様に紙に出力して提供されます。このたび、MeDaCaの仕組みと、慶應義塾大学病院の電子カルテを連携させることで、患者様はスマートフォンのアプリで各種検査結果を電子データとして受け取ることができるようになりました。また、お薬情報については、院内処方の場合は「院内処方箋控え」と「お薬の説明書」、院外処方の場合は、「院外処方箋控え」が MeDaCa アプリに届きます。なお、検査結果や処方箋、お薬の説明書などはこれまで通り印刷で受け取ることができます。さらに一部の診療科で導入しておりました、「外来待合呼出しサービス」も全診療科での運用を開始しました。本サービスにより、患者様自身で各種データを受取ったり、またスマートフォンの画面上で待合への呼出しを受けたりすることができます。このサービスにより待合室で待つ必要がなくなるため、病院での待ち時間の有効活用が可能になります。本サービスは、慶應義塾大学病院で既に昨年11月より実施している産科外来での「赤ちゃん超音波画像デジタルお渡しサービス」に続く新規サービスとなります。



図1：MeDaCa®アプリ上での
検査結果表示イメージ



図2：MeDaCa®アプリ上での
お薬の説明書表示イメージ

※表示イメージやテキスト内容は、実際のものとは異なる場合があります。

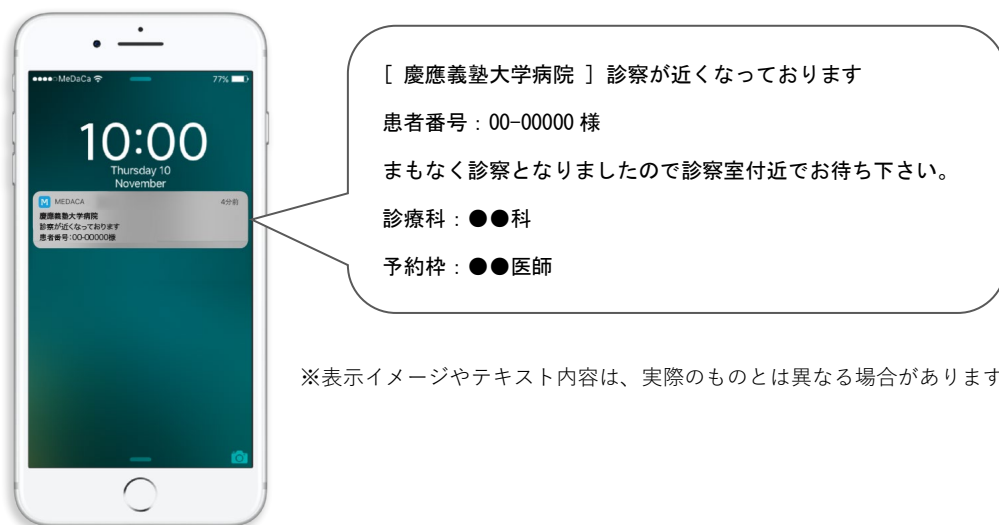


図3：外来待合呼出しサービスのスマホ上での表示イメージ

■ MeDaCa®とは

患者様や健診受診者様向け医療アプリで、iPhone、Android スマートフォンの両方に対応しています。パソコン用にはウェブサービスとして提供しています。

(1) 診察券、検査データ、服薬指導書、X線写真、健康診断書など、紙のデータをスマートフォンのカメラで撮影し保存、また PDF データなどをアップロードすることにより、スマートフォンやパソコンで、いつでもどこでも閲覧できます。

(2) 個人が、MeDaCa に保存した検査データを受診している医療機関の医師に渡したり、医療機関での検査データをデジタルデータで受け取ったりすることが可能となります。(医療機関が MeDaCa PRO®のサービスに加入している場合)。

ブラウザ版 URL : <https://medaca.co/>

MeDaCa®アプリのダウンロード方法

アプリストアにて「medaca」と検索。
 または、以下QRコードを読み取ってください。



ブラウザ版 : <https://medaca.co/>

■ MeDaCa PRO®とは

医療機関と健診機関向けの、患者様や健診受診者様との架け橋となる医療ウェブサービスです。

(1) 病院やクリニック、健診センターなどから、患者様に検査データを送ることができます。また患者様や健診受診者様の「MeDaCa」アカウントに収納している過去の医療情報を、患者様や健診受診者様の許可のもと、閲覧することや受け取ることが可能となります。

(2) 医療機関や健診機関から患者様や健診受診者様に、直接メッセージや通知を送ることができます (MeDaCa メッセージャー機能)。



図4：MeDaCa PRO®トップ画面

URL : <https://pro.medaca.co/>

患者様が自分の医療情報を自己管理するシステムは、パーソナル・ヘルス・レコード (PHR^(注1))と呼ばれています。当社の MeDaCa および MeDaCa PRO は、PHR をデジタルにした dPHR(デジタル PHR)を実現し、患者様と医療機関との橋渡しをします。

■ご利用までのフロー

1. MeDaCa アプリをダウンロードし、新規会員登録を行う
2. 診察券登録「慶應義塾大学病院」を検索し、診察券番号を登録し、連携申請を行う
3. 慶應義塾大学病院 1 号館 1 階案内カウンターで対面での本人確認と承認を受ける
4. 各種 MeDaCa サービスのご利用を開始する

当社について

メディカルデータカード株式会社は、文部科学省・JST の研究プログラム、革新的イノベーション創出プログラム(COI-STREAM^(注2))の「健康長寿の世界標準を創出するシステム医学・医療拠点」(中核機関：慶應義塾大学)としての活動から生まれた COI 発・慶應義塾大学医学部発ベンチャー企業です。

■メディカルデータカード株式会社 会社概要

所在地 : 東京都新宿区荒木町 1-22 四谷マンション 203

代表 : 代表取締役社長 西村 邦裕

設立 : 2014 年 10 月 30 日

事業内容 : 健康・医療情報を一元的に管理するためのインターネット・モバイル・クラウドサービスの企画・開発・提供

URL : <https://www.medaca.co.jp/>

【用語解説】

(注1) PHR : Personal Health Record の略称で、個人が生涯にわたり自分自身の医療・健康情報を収集・保存し活用できる仕組みのことを指します。弊社ではデジタルで PHR を保管・閲覧できる dPHR(digital PHR)の世界を目指しています。

(注2) 革新的イノベーション創出プログラム(COI-STREAM) : 文部科学省と JST が平成 25 年度から実施している研究プログラム。

本件のお問い合わせ先

メディカルデータカード株式会社 <https://www.medaca.co.jp/>

営業推進部カスタマーサポートグループ : 佐藤

メール : press@medaca.co.jp 電話 : 03-3226-0303